

※住所等に変更がない場合は、氏名のみ記入してください。

御記入担当者名: _____

住所: _____

氏名:(会社名) _____

TEL: (_____) FAX: (_____)

この調査は、令和6年1月から12月までの1年間について記入してください。

1 該当する経営形態の番号を回答欄に記入してください。

①個人	②会社	③協同組合	④森林組合	⑤その他	回答欄
-----	-----	-------	-------	------	-----

2 素材生産の業態別の番号を回答欄に記入してください。兼業の場合は主な業種1つの番号を記入願います。

①専業	兼業							⑧その他 (農業等)	回答欄
	②製材業	③木材販売業	④合板業	⑤チップ業	⑥建築業	⑦育林業			

3 素材生産量について以下の(1)～(3)を記入してください。

※1石=0.278m³とし、四捨五入して整数で記入してください。(例:13石=3.614m³→4m³)

(1)生産地別素材生産量

単位:m³

区分	素材生産量 (県内+県外)	県内生産 市町村別内訳					県外生産 都道府県別		
国有林	針葉樹								
	うちチップ用								
	広葉樹								
	うちチップ用								
民有林	針葉樹								
	うちチップ用								
	広葉樹								
	うちチップ用								
計	ア								

※ 1 「県内生産市町村別内訳」及び「県外生産都道府県別」の欄には、市町村名や都道府県名を記入してください。

2 生産量は、生産実施業者(請負業者)の扱い量とし、発注者は生産量を記入しないでください。

例)森林組合から素材生産業者が100m³の素材生産を請け負った場合

森林組合(発注者)の生産量: 0m³

素材生産業者(請負業者)の生産量:100m³

3 チップ用は各区分の、しいたけ原木は広葉樹の内数として記入してください。

(2)樹種別素材生産量

単位:m³

計	スギ	ヒノキ	カラマツ	その他針葉樹		
ア*	ナラ	クリ	ケヤキ	サクラ	ミズキ	その他広葉樹

※3(1)産地別素材生産量の計アと3(2)樹種別素材生産量の計アは一致します。

↓↓裏面に続きます↓↓

(3) 作業別生産量

区分		間伐 ^{※1} (12齢級以下)	皆伐 ^{※2}
		生産量	生産量
針葉樹	国有林	m ³	m ³
	民有林	m ³	m ³
広葉樹	国有林	m ³	m ³
	民有林	m ³	m ³

※1. 間伐材生産量は12齢級(60年生)以下とし、県内生産量の内数で記入してください。

※2. 皆伐材生産量は県内生産量の内数で記入してください。

4 素材の販売先別出荷量について記入してください。

単位:m³

計	県内						県外	
	原木市場	国有林 山元土場 ^{※1}	製材工場	渋川県産材センター ^{※2}		燃料用原木 集荷加工施設 ^{※3}		その他 () ()
				製材用	チップ(燃料用)			
ア ^{※4}								

※1. 「国有林山元土場」は、国有林請負事業等で生産・出荷したものを記入してください。

※2. 「渋川県産材センター」は、製材用とチップ(燃料用)別に生産・出荷したものを記入してください。

※3. 素生協バイオマス燃料供給センターやウッドステーション川場等に出荷した燃料用原木は、「燃料用原木集荷加工施設」に記入してください。

※4. 3(1)産地別素材生産量の計アと4素材の販売先別出荷量の計アは一致します。

5 素材生産に従事した人数(雇用主も含む)について記入してください。なお、**専従は150日以上素材生産した人**とします。

専従 (年間150日以上)	人	人日
臨時 (年間150日未満)	人	人日

※就労延日数は、素材生産従事日数の合計としてください。

例) Aさんが150日、Bさんが180日、Cさんが160日従事した場合

150人日+180人日+160人日=490人日 となります。

6 **令和6年度(4月~3月)** 四半期毎の素材生産量見込みについて記入してください。

単位:m³

区分	R6年度合計	第1四半期 (4月~6月)	第2四半期 (7月~9月)	第3四半期 (10月~12月)	第4四半期 (1月~3月)
針葉樹					
広葉樹					
計					

7 県に対する要望がありましたら、自由に記入してください。